

④内科系 4 (血液内科)

1. 研修目標

血液の生理的機能とその異常である血液疾患の病因・病態の理解を深め、患者診療を行い血液疾患の診断と治療の基本的な考え方を身に付け、基本内科診療手技や主な血液検査法を修得する。血液内科では、強力な化学療法や造血幹細胞移植を行うことが多く、患者への診療の説明と同意が必須である。そのために全般的な血液疾患の理解を積むとともに、患者やその家族、看護師やその他の医療従事者などとの円滑なコミュニケーション法を修得する。また、血液学の基本を修得した目で全身臓器の疾患や病態を診ることを学ぶ。

2. 研修指導体制

- (1) 病棟：指導医とのマンツーマン体制により受け持ち患者の診療方法についての指導が行われる。病棟回診が週に1回、症例カンファレンスが週に2回行われる。
- (2) 外来：外来診察者より、実際の外来診療を通して、診断のプロセスと治療法についての指導がされる。
- (3) 血液学の各分野の診療の基本について、それぞれの専門の指導医より講義が行われる。

3. 研修指導責任者 宮崎 泰司

4. 研修内容

- (1) 病棟では、主治医として入院患者2～4名を担当し、指導医のもとに担当入院患者の診療にあたる。病棟回診、症例カンファレンスでは担当症例を呈示し、討論を通して患者の診療方法について理解を深める。
- (2) 外来では、新患の問診を担当し、外来診察者との討論を通じて診断のプロセスと治療法を修得する。
- (3) 血液学の各分野の診療の基本について、それぞれの専門の指導医より講義を受ける。
- (4) 医学部等の臨床実習では、学生に割り当てられた患者の主治医として、学生を教育指導する。

5. 研修到達目標

5-1 行動目標

- (1) 白血病はじめ造血器悪性腫瘍の患者及び家族が納得できる医療を行うためのインフォームドコンセントがとれる。
- (2) 造血器腫瘍に対する化学療法、骨髄移植等のチーム医療の一員として役割を理解し、他のスタッフと協調して医療ができる。
- (3) 各種血液疾患に対してEBM、ガイドラインに基づいた治療法の内容、臨床試験の意義を理解する。
- (4) 指導医とともに血液悪性腫瘍患者の全身管理・支持療法ができる

5-2 経験目標

A 経験すべき診察法・検査・手技・治療

- (1) 身体診察法
 - ① 貧血、リンパ節腫脹、脾腫、出血傾向などの血液疾患に伴う身体所見がとれる。
 - ② 合併症に対して一般内科診察手技をもちいて所見がとれる。
- (2) 臨床検査・手技
 - ① 検血結果を理解し、白血球分類ができる。
 - ② 骨髄穿刺ができ、骨髄像を読める。
 - ③ 溶血に関する検査法を理解する。
 - ④ 造血器腫瘍の免疫学的検査、染色体検査、遺伝子検査による診断法を理解する。

⑤出血時間の測定ができ、その他の出血・凝固系検査を理解する。

⑥腰椎穿刺ができ、抗がん剤の注入について理解する。

(3) 治療

①各種貧血性疾患に対する薬物療法の効果、副作用、適応を理解する。

②造血器腫瘍の化学療法を理解し、抗ガン剤を安全・適正に使用できる。

③造血器腫瘍の分子標的療法を理解し、全トランス型レチノイン酸、リキシマブ、イマチニブなどの同剤を適正に使用できる。

④輸血について安全管理の方策を理解し、適切に施行できる。

⑤日和見感染症について理解し、適切な対策がとれる。

⑥播種性血管内凝固などの出血性病態について理解し、対策がとれる。

⑦造血幹細胞移植療法について理解する。

⑧血液患者の病態に応じた全身管理法を理解する。

B 経験すべき疾患

(1) 貧血性疾患

(2) 白血病・骨髄異形成症候群

(3) 悪性リンパ腫・多発性骨髄腫

(4) 出血傾向、播種性血管内凝固症候群

(5) 日和見感染症

C 悪性腫瘍患者の全人的医療

(1) 心理社会的側面への配慮ができる。

(2) 緩和ケアができる。

(3) 告知をめぐる諸問題への配慮ができる。

(4) 終末期医療（死生観・宗教観などへの配慮）ができる。

内科4(血液内科)

	月	火	水	木	金
8:00		抄読会 (12F医局)			
9:00		新患紹介 回診 (13F西病棟)			
10:00	外来 (12F)		外来 (12F)		外来 (12F)
11:00					
12:00					
13:00					
14:00					
15:00					
16:00					
17:00				17:30	
18:00	治療カンファ (13F西病棟)			治療カンファ (13F西病棟)	18:30
19:00	スメアカンファ (12F医局)				グランド・ラウンド (各診療科持ち回り 担当)
20:00					19:30
21:00				20:30	